



GC TIMELINE 70 YEARS



創業、事業拡大

初代島津源蔵によって創業された

1875

GC-1A 量産化の開始

石油・ガス・化学産業や
学術研究の発展に大きく貢献



1957

ChromatoPAC C-1A

データ処理装置に
マイクロプロセッサを導入



1974

GC-14A

キャピラリー、
パックドカラム万能型GC



1988

GC-2010

当時世界最高性能の
キャピラリーGCを提供開始



2000

GC-2014

GC-14シリーズの
後継として開発された
万能型GCの決定版



2004

GC-2025

高い省エネ性能を実現した
キャピラリーFID専用GC



2010

Brevis GC-2050

Small but Mighty
スリムでありながら省エネ
かつ妥協のない分析性能



2023

Nexis GC-2060

The NEW Next Industry Standard
70年の技術の集大成である
島津の最新のフラッグシップGC

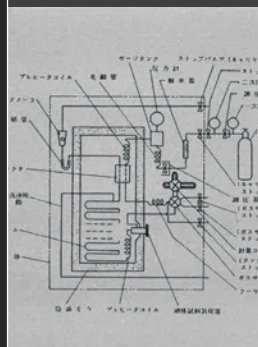


2026

1956

GCの開発

国産初のガスクロマト
グラフとして誕生



1966

GC-4A

小型で高性能な
普及型昇温GC



1981

GC-8A

小型・高い堅牢性を
有したロングセラー



GC-9A

キャピラリーGCと
MSを結び付けた
先駆的モデル



1992

GC-17A

GC業界にデジタル革命
電子フロー
コントローラーを搭載



2009

GC-2010 Plus

GCMS-QPシリーズと共に
最高レベルの分析性能を実現



2013

Tracera GCシステム with BID

島津独自のバリア放電
イオン化検出器で
ガス成分の微量分析を実現



2017

Nexis GC-2030

世界最高レベルの分析性能に
加えClickTekやOvenライト等の
ユーザーの使い易さを突き詰めた



2025

FluxEdge GCシステム

高耐久マイクロバルブと
最小流路設計により、
高速・低キャリアオーバー分析を実現

